

石神井公園

ふるさと文化館ニュース

Newsletter of Nerima Shakujiikoen Furusato Museum

2014.6 Vol.13



練馬区立
石神井公園
ふるさと文化館
Nerima Shakujiikoen Furusato Museum

平成26年4月にオープンした石神井公園ふるさと文化館分室(石神井松の風文化公園管理棟内)の五味康祐こみやすけ資料展示室とオーディオ展示室。ぜひ、お立ち寄り下さい。

ご挨拶

(公財) 練馬区文化振興協会 理事長 高橋 覺

4月から区立石神井公園ふるさと文化館（本館・新設の分室＝区立石神井松の風文化公園管理棟内）の指定管理を練馬区から受けた（公財）練馬区文化振興協会です。弊会は区立練馬文化センター（昭和58〈1983〉年4月開館、練馬駅北口1分）の開設と管理運営を機に、区民文化の振興を大きな目的として昭和57年9月練馬区が設立した財団法人です。以来30年余、



練馬文化センター



大泉学園ゆめりあホール

を拠点に、皆様に良質な舞台芸術を提供して参りました。

平成20（2008）年4月からは五味康祐資料の整理・分類・公開業務を区から受託しました。石神井で書いた『喪神』により第28回（昭和27〈1952〉年下期）芥川賞を松本清張と同時に受賞。長く石神井、大泉に住み『柳生武藝帳』、『薄桜記』等剣豪小説で一世を風靡しました。『西方の音』等クラシック音楽・オーディオ評論、オーディオマニアでも著名です。没後、遺品資料の散逸を危惧したご親族の要請を受けた区が裁判所に掛け合い、原稿、書籍、和服、美術工芸品、オーディオ機器等多岐膨大な約2万点の動産を一括取得したものです。

このプロセスで区ゆかりの作家＝檀一雄、松本清張、瀬戸内寂聴、藤沢周平等文学館的領域や、音響オーディオ領域への事業拡大を経験したことが、今回の指定管理に繋がりました。

郷土史系博物館として開館5年目の本館。文化文芸、音響の分室。指定管理期間は5年。新館長はじめスタッフも充実。弊会のノウハウを活かし皆様のご期待に応えて参ります。

新館長ご挨拶



4月1日に、石神井公園ふるさと文化館の館長として着任いたしました岩崎均史（いわさき ひとし）と申します。昨年度末まで、学芸員として都内の博物館に36年勤め、定年という区切りを迎えましたが、ご縁がありまして、ふるさと文化館でお世話になる事になりました。

学芸員としての専門は、美術史を中心とした近世庶民文化史としていますが、浅く広くさまざまな分野に対応して参りました。学芸業務に関しては自信もあるのですが、とはこのふるさと文化館のような地域博物館の勤務は、初めてのことであり、同じ博物館の仕事でも異なる部分に新鮮な戸惑いを感じつつ日々勤務させて頂いています。まだ馴れぬ事から、至らぬ部分もあろうかとは存じますが、どうぞ宜しく願います。

第2回ねりま手工芸公募展

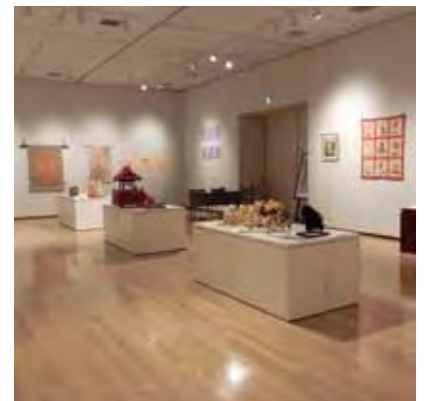
会 期：8月30日(土)～9月7日(日)

会 場：石神井公園ふるさと文化館 2階企画展示室 ※観覧無料

主 催：ねりま手工芸公募展実行委員会

(練馬区手工芸作家連盟、練馬区伝統工芸会、練馬区文化・生涯学習課伝統文化係、石神井公園ふるさと文化館)

練馬区在住・在勤・在学の16歳以上のアマチュアの方を対象に募集した刺繍、和紙画、陶芸、創作盆栽、染織、七宝、粘土工芸、彫金、木彫等の手工芸作品を展示します。



平成25年度寄贈資料

昨年度も多くの方から当館に資料を寄贈していただきました。受領した資料は、常設展示や調査研究等に活用させていただいております。ご寄贈くださいました方々に、厚く御礼申し上げます。



絵葉書(貫井 石神井川の清流)



出征祝いの日の丸旗



金塚農園「純粹生葡萄酒」看板(昭和戦前期)



蓄音器(昭和戦前期)

寄贈者名 (敬称略・50音順)	資 料
相磯 嘉雄	プロジェクター・フィルター (アニメーション撮影に利用)
上野 圭一	中村橋遺跡表採品(土器片・石器片)
小野 謹璽	マッチ箱
小宮 定志	『武蔵野の植物』
篠 輝幸	金塚農園看板、東京市板橋区園芸組合即売 会計算所看板、甕、かご、手桶、肥びしゃく、 よろず、みかん箱、クリーム空容器、洗剤空 容器、ビール空瓶、一升瓶空瓶、富士講の盃、 手習い、雑誌および雑誌附録
副島 弘道	電気ポット
高見 博子	裁縫台、電気ごて、たらい、おはち、西武百貨 店雑人形案内冊子
高山 喜一郎	木曾御嶽講巡拝装束
武田 哲	天火、菓子用型、茶碗入れセット、ポット
寺嶋 繁雄	蓄音器、SPLレコード
東映アニメーション 株式会社	アニメーション撮影用具
道場寺	膳箱および膳、弁当箱一式、土器、石器
富田 福子	手廻計算器
豊橋 勝行	柄鏡、徳利、馬の目皿、ひのし、柄付き太鼓、 掛軸、枡、千人針、奉公袋、出征祝いの日の丸 旗、出征地での寄せ書き、アルバム、文書類
林 弘二	中村二丁目付近表採品(石鏃)
原沢 博子	アイロン、縫い針セット、東京大正博覧会盃
福室 恒雄	漬物ラベル、漬物商名刺、福室漬物株式会 社集合写真
三浦 利夫	かまど、五徳
村松 錦三郎	アニメ映画「練馬の歴史」台本
森 潮	森澄雄句集、森澄雄墨書
山下 徹	絵葉書(第二高田尋常小学校、貫井 石神井 川の清流)
個 人	『農業読本』、『農業改良演説筆記』、絵葉書(大 根を切る女性、ジャングル大帝、リボンの騎 士)、広告、卒業証書、地図、大泉尋常小 学校分教場上棟式写真、中国版『鉄腕アトム』
個 人	SPLレコード
個 人	ラジコンの自動車、ブリキ製モーターサイクル

分室紹介

石神井公園ふるさと文化館から徒歩約10分、4月新設の「練馬区立石神井松の風文化公園」管理棟内に同時オープンした分室は、練馬区ゆかりの文化人や文芸、音楽、音響分野の拠点として開設されました。

アール・デコを基調としたデザインに、グラスアーティスト三浦啓子氏によるステンドグラスがあしらわれた建物内には、3つの展示室を構えます。1階の展示室では直木賞作家・檀一雄の書齋再現をはじめ、区ゆかりの文化人の展示や年に数回の企画展示を、2階の2つの展示室では芥川賞作家・五味康祐がこよなく愛したクラシック音楽、オーディオ装置に関する展示を行っています。

展示のほか、五味康祐の遺品を用いたコンサートや音楽関連の企画、古本交換会や「和」を学ぶ講座などさまざまな企画を実施し、多角的な視点から文化に親しむことができる場となっています。1階の喫茶室で緑豊かな公園を眺めながら、素敵なひとときを過ごしてみたいはいかがでしょうか。



石神井松の風文化公園正面入口



管理棟外観



開催中 企画展

松本零士展

会 期：9月28日(日) まで

会 場：石神井公園ふるさと文化館分室

1階「練馬区ゆかりの文化人」展示室 ※観覧無料

練馬区名誉区民・松本零士氏のアニメ創造の源となった、身辺の品々を展示するとともに、氏のこれまでの生い立ちをパネルで紹介します。



夏休みイベント

松本零士漫画ワークショップ：8月2日(土)開催予定 詳しくは、ねりま区報または当館ホームページをご覧ください。

昔のくらし

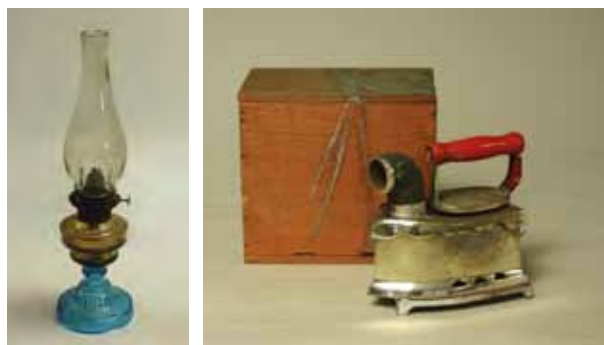
会 期：7月5日(土)～8月3日(日)

会 場：石神井公園ふるさと文化館 2階企画展示室

※観覧無料

電気やガスが普及したことによって、私たちのくらしは大きく変化しました。

収蔵品の中から、なつかしい生活道具の数々を展示し、くらしや道具の移り変わりを振り返ります。



関連イベント(参加無料、事前申込不要)

①昔の道具体験：7月27日(日) 受付13時～14時30分

②道具調べ～使い方のインタビューをしてみよう：7月25日(金) 受付12時30分～14時30分
8月3日(日) 受付9時30分～11時30分

特別展

型紙の美 武蔵大学蔵「朝田家型紙コレクション」 —幕末から明治の染めの世界—

会 期：9月27日(土)～11月16日(日)

会 場：石神井公園ふるさと文化館
2階企画展示室およびギャラリー

主 催：石神井公園ふるさと文化館

共 催：武蔵大学

観覧料：一般 300(200)円

高校生・大学生 200(100)円

65歳～74歳の方 150円

中学生以下と75歳以上の方 無料

* ()内は20名以上の団体料金

* 身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と、付き添いの方1名は一般150円／高校生・大学生100円

着物の細かい小紋染め、浴衣を彩る素敵なデザイン…
そうした染織の美を支えているのが、染めを支える精巧な「型紙」です。平成24年度、区内の武蔵大学に京都府宮津市の紺屋・朝田家より、幕末から明治期の型紙約3,000枚などの資料が寄贈されました。

型彫り技術の素晴らしさ、デザインの粋、日本の素材の力強さ。型紙の世界は、人を魅了してやみません。

型紙のほか明治の服飾など約100点の資料を展示するほか、区内の伝統工芸である染めの技術もご紹介します。ぜひご覧ください。

関連イベント

講演会

「型染と文様」(仮称)

日時：10月5日(日) 13時30分～15時

会場：石神井公園ふるさと文化館
1階多目的会議室

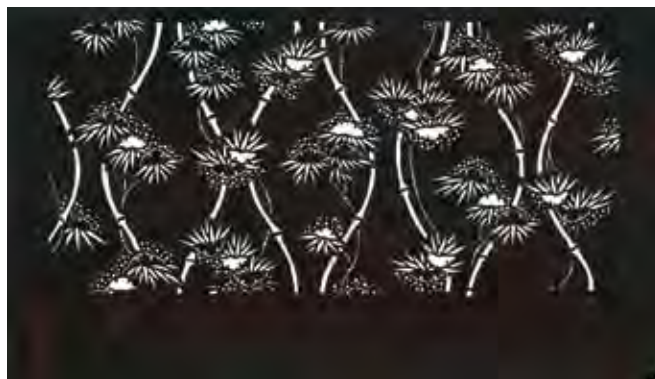
講師：武蔵大学教授 丸山伸彦氏

* 事前予約制 定員100名

聴講無料

詳しくはねりま区報8月21日号をご覧ください。

その他、関連するイベントを予定しています。



催し物のご案内(7月~9月)

ふるさと文化館	
ふれあい土曜事業 毎週土曜日開催イベント	
石神井公園ふるさと文化館では、毎週土曜日、いろいろなものづくりや体験ができる催しを行っています。申込は、当日先着順です。	
①七夕かざりをつくろう 7月5日(土) ①13時~ ②14時~ 定員:各回15名 参加費:無料	
②石神井公園ふるさと文化館を探検しよう 7月12日(土)、8月9日(土)、9月13日(土) いずれも13時~ 定員:なし 参加費:無料	
③いろいろ端で楽しむかみしばい 7月19日(土) ①11時~ ②14時~ 定員:なし 参加費:無料	
④とうめいうちわをつくろう 7月26日(土) ①13時~ ②14時~ 定員:各回20名 参加費:100円	
⑤光る星空カードをつくろう 8月2日(土) ①13時~ ②14時~ 定員:各回20名 参加費:150円	
⑥色紙ふりかけで夏の風物をえがこう 8月16日(土) 13時~ 定員:30名 参加費:50円	
⑦昔の商店再現「池淵玩具店」 8月23日(土)、8月30日(土) 13~15時 定員:なし 参加費:100円	
⑧石ころペイントで飾りをつくろう 9月6日(土) ①13時~ ②14時~ 定員:各回15名 参加費:220円	
⑨いろいろ端で聞く昔ばなし 9月20日(土) ①11時~ ②14時~ 定員:なし 参加費:無料	
⑩プラバンで花や葉っぱのキーホルダーをつくろう 9月27日(土) ①13時~ ②14時~ 定員:各回20名 参加費:70円	

※各催しの開催時期・内容は変更になる場合があります。また、募集時期・申込方法については、ねりま区報や当館ホームページ等でお知らせします。

夏休みイベント「ふるさと文化館でいろいろな研究をしよう」
本イベントは事前申込制です。詳しくは、ねりま区報7月1日号または当館ホームページをご覧ください。対象:小学校3年生~中学校3年生 定員:15名 参加費:各500円
①黒曜石で石器をつくろう 8月7日(木)13時~
②発掘体験で本物のアンモナイトを掘りだそう 8月8日(金)13時~
③素焼き粘土でオリジナル縄文土器をつくろう 8月20日(水)13時~
④本物の縄文土器で拓本をとろう 8月21日(木)13時~
季節体験事業
歳時にあわせた年中行事を再現し、季節ごとに飾りつけなどを行います。 十五夜飾り 9月6日(土)~9月15日(月・祝)
ふるさと文化講座
歴史・民俗・自然など様々なテーマの講演を行います。 講演会「浴衣の文化史」 8月3日(日) 14時~15時45分 講師:岩崎均史(石神井公園ふるさと文化館館長) 定員:100名 申込:事前申込制 *詳しくは、ねりま区報7月21日号または当館ホームページをご覧ください。
展示会
收藏品企画展「昔のくらし」 7月5日(土)~8月3日(日) 第2回ねりま手工芸公募展 8月30日(土)~9月7日(日) 特別展「型紙の美 武蔵大学蔵「朝田家型紙コレクション」-幕末から明治の染めの世界-」 (共催 武蔵大学) 9月27日(土)~11月16日(日)

分室
展示解説
「練馬区ゆかりの文化人」展示室および五味康祐資料展示室、五味康祐オーディオ展示室をご案内します。 日時:7月11日(金)、20日(日)、8月6日(水)、31日(日)、9月3日(水)、13日(土) いずれも14時~ 定員:なし 参加費:無料 申込:自由参加
レコードコンサート
五味康祐遺品のオーディオによるレコードコンサート 日時:7月26日(土)、8月23日(土)、9月27日(土) ①:13時30分~15時 ②:15時30分~17時 対象:中学生以上 定員:各回20名 費用:500円 申込:事前予約(詳細は区報または当館ホームページをご覧ください)
講座「和」を学ぶシリーズ
第6回「日本の伝統美 彫金の世界」 区ゆかりの彫金家・桂盛仁氏から制作等についてのお話を聞きます。 日時:8月31日(日) 10時30分~12時 対象:中学生以上 定員:30名 費用:無料 申込:事前予約(詳細は区報または当館ホームページをご覧ください)
日本大学芸術学部学生によるサロンコンサート
日時:8月10日(日) 予定(詳細は区報または当館ホームページをご覧ください)

利用のご案内

開館時間 9時~18時(会議室の利用は、9時~21時30分) 入館無料 ※特別展は有料

休館日 月曜日(月曜日が祝休日のときは、その直後の祝休日でない日)、年末年始(12月29日~1月3日)、臨時休館日

〈石神井公園ふるさと文化館・交通案内〉(平成26年6月現在)	
・西武池袋線「石神井公園駅」下車徒歩15分	・西武新宿線「上井草駅」下車徒歩20分
・西武バス 「JA東京あおば」下車徒歩5分	荻14 (石神井公園駅南口~上井草駅~荻窪駅)
・みどりバス「JA東京あおば」下車徒歩5分	関町ルート (関町福祉園~武蔵関駅南口~上石神井駅~練馬高野台駅~順天堂練馬病院)
・西武バス 「三宝寺池」下車徒歩2分	荻15 (長久保~大泉学園駅南口~上井草駅~荻窪駅~阿佐ヶ谷駅)
〈分室・交通案内〉	
・西武池袋線「石神井公園駅」下車徒歩15分	
・西武バス 「石神井郵便局」下車徒歩1分	吉60 (成増町~石神井公園駅北口~上石神井駅~吉祥寺駅)
	荻15 (長久保~大泉学園駅南口~上井草駅~荻窪駅~阿佐ヶ谷駅)



石神井公園ふるさと文化館ニュース Vol.13 平成26年6月25日発行

編集・発行 練馬区立石神井公園ふるさと文化館(指定管理者:公益財団法人練馬区文化振興協会)

ホームページ <http://www.neribun.or.jp/furusato.html>

石神井公園ふるさと文化館 住所 〒177-0041 東京都練馬区石神井町5-12-16 TEL 03-3996-4060 FAX 03-3996-4061

石神井公園ふるさと文化館分室 住所 〒177-0045 東京都練馬区石神井台1-33-44 TEL・FAX 03-5372-2572